

哲 学

助 教 授 盛 永 審 一 郎

◆ 研究概要

- 1) 実存倫理思想の研究
- 2) 応用倫理学の諸問題
- 3) 哲学的生命論

◆ 著 書

- 1) 盛永審一郎：尊厳死。「ホスピスの理想」箱石 匡行他編，95-115，金港堂，仙台，1997.
- 2) 上妻精，盛永審一郎訳：「真理について 4」 Jaspers K. 著，1-630，理想社，松戸，1997.
- 3) 盛永審一郎，林隆也訳：「哲学の実存」Wisser R. 著，1-333，理想社，松戸，1997.

◆ 原 著

- 1) 盛永審一郎：抄訳（林隆也と共訳）と解題「カール・ヤスパース：事柄または人格，ではなく，人格と事柄」Wisser R. 著，コムニカチオン，9:27-49，1997.
- 2) 盛永審一郎：状況的責任から配慮的責任へ——世代間倫理の原理へ向けて。富山医科薬科大学一般教育研究紀要，18:11-23，1997.
- 3) 盛永審一郎：哲学的生命論の研究——未来方位的倫理学の基礎付け。上広倫理財団第8回研究助成報告論文集，1-17，1997.

歴 史 学

助 教 授 高 島 純 夫

◆ 研究概要

古代ギリシア史

◆ 原 著

- 1) 高島純夫：アリストファネス喜劇と世論。「西洋史研究」新輯26，21-46，1997
- 2) 高島純夫：書評 桜井万里子著『古代ギリシア社会史研究——宗教・女性・他者』，「史潮」新41，62-69，1997.

◆ 学 会

- 1) Classical Greek Religion: Themistocles, Pythagoras, Xenophon, The Fifth Korean-Japanese Symposium on Ancient History of Europe, 1997, 10, Chunchon (Korea).
- 2) 高島純夫：コメンテーター 共通論題「古代ローマにおける宗教と社会」，1997年度西洋史研究会

大会，1997，11，東京。

◆ その他

- 1) 高島純夫：ギリシア宗教について，古代史の会，1997，4，東京.
- 2) 高島純夫：古典期ギリシア宗教——テμισトクレス・ピュタゴラス・クセノフォン——，西洋古代史サマーセミナー，1997，8，東京.
- 3) 高島純夫：秀村欣二先生を悼む，「かいほう」59，5，1997.

法 学

助 教 授 阿 原 稔

◆ 研究概要

- 1) 昨年と同様，(イ)「医療保障の法構造」と(ロ)「医事・薬事法」について，研究を行っている。前者は，社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものである。また，後者は，健康権を基礎に独自の法領域としての「医事・薬事法」の体系化を意図するもので，現在，主にカナダの医事法と比較研究を行っている。

心 理 学

助 教 授 松 井 三 枝

◆ 研究概要

- 1) 脳磁気共鳴画像による神経解剖学的研究
- 2) 臨床神経心理学的検査の標準化
- 3) 精神病理的パーソナリティの神経生物学的研究
- 4) 記憶の体制化に関する神経心理学的研究
- 5) 視覚探索および知覚体制化の認知心理学的研究

◆ 原 著

- 1) Matsui M., Kurachi M., Yuasa S., Aso M., Tonoya Y., Nohara S., and Saitoh O.: Saccadic eye movements and regional cerebral blood flow in schizophrenic patients. Eur. Arch. Psychiatry Clin. Neurosci., 247: 219-227, 1997.

◆ 学会報告

- 1) 野原茂，鈴木道雄，松井三枝，山下委希子，松本香里，齋藤治，倉知正佳：Verbal learning task (Gold) 遂行時の局所脳血流—健常対照者および精神分裂病患者における検討—。第19回日